

を東の拠点とし、さらに市の西側の拠点として、センターをもう1カ所増設することで、子育て支援の充実を図ります。

○家庭訪問

妊婦、乳幼児のいる家庭に、保健師や助産師などが訪問し、健康面、日常生活、しつけなど、育児上の相談に応じ、個性を生かした助言および子育て支援に努めます。

○ファミリー・サポート・センター

「育児の手助けができる人」と「育児の手助けが必要な人」が会員登録し、依頼に応じて会員同士が助け合いを行う会員制の相互扶助事業です。この事業は、現在は実施していませんが、アンケート調査での要望も多く、計画年度までに1カ所の開設をめざします。



Q…その他には何があるの？

A…子育て支援に関する相談やサービスをまとめた冊子を作成します。母子手帳の交付時または必要な家庭に窓口で配布します。

Q…計画書はいつでも閲覧できるの？

A…児童課・市内各保育園・市内各幼稚園・子育て支援センター・東出張所・形原出張所・西浦出張所・市内各児童館・市立図書館・保健医療センター・

生涯学習課

(市民会館

内)・勤労青

少年ホーム・

市内各公民

館に置いて

あります。

また、必要な

方には概要

版を配布しています。蒲郡市の

ホームページでも閲覧できます。

(<http://www.city.gamagori.aich.jp/fukusi/jidou/index.html>)

Q…計画の実施の公表は？

A…市民の代表による地域協議



会をつくり、毎年、実施状況を把握し、点検した結果について、広報やホームページで公表します。

Q…一般事業主(企業など)の子育て支援計画はどんなところ？

A…次世代育成支援対策推進法では、行動計画の策定を従業員301人以上の企業に義務付け、300人以下の企業にも努力義務を設けています。特に対策を推進している事業主は、国の認定が受けられます。市でも事業主に啓発をしていきます。

計画素案の意見募集の結果(7通22件)

1.保育に関すること(12件)

(主なもの)

- ・育児休業明けの予約制度の確立をしてほしい。→(計画に追加しました)
- ・待機児童をなくしてほしい。→(計画の目標数値は変えませんが、努力していきます)

2.児童クラブについて(1件)

- ・夏休みのみの受け入れを計画してほしい。→(現在も定員に空きがあれば、夏休みのみの受け入れを行っています)

3.児童館について(1件)

- ・月曜日も祝日も開館してほしい。→(月曜日については市内全館の休館日が重ならないようにします。しかし、祝日については現状どおりです)

4.つどいの広場について(1件)

- ・子育て支援センターのみでは、身近な場所で気軽に集える場所が少ない。→(児童館にもその機能を持たせ、需要に応じ、次計画で見直していきます)

5.その他(7件)

(主なもの)

- ・健康推進課という記述はわかりにくいので、保健センターにしたらどうか。→(計画書の健康推進課を保健センターに統一しました)
- ・保育園を民営化しないでほしい。→(別の委員会で検討していきます)

ご協力
ありがとうございました。

